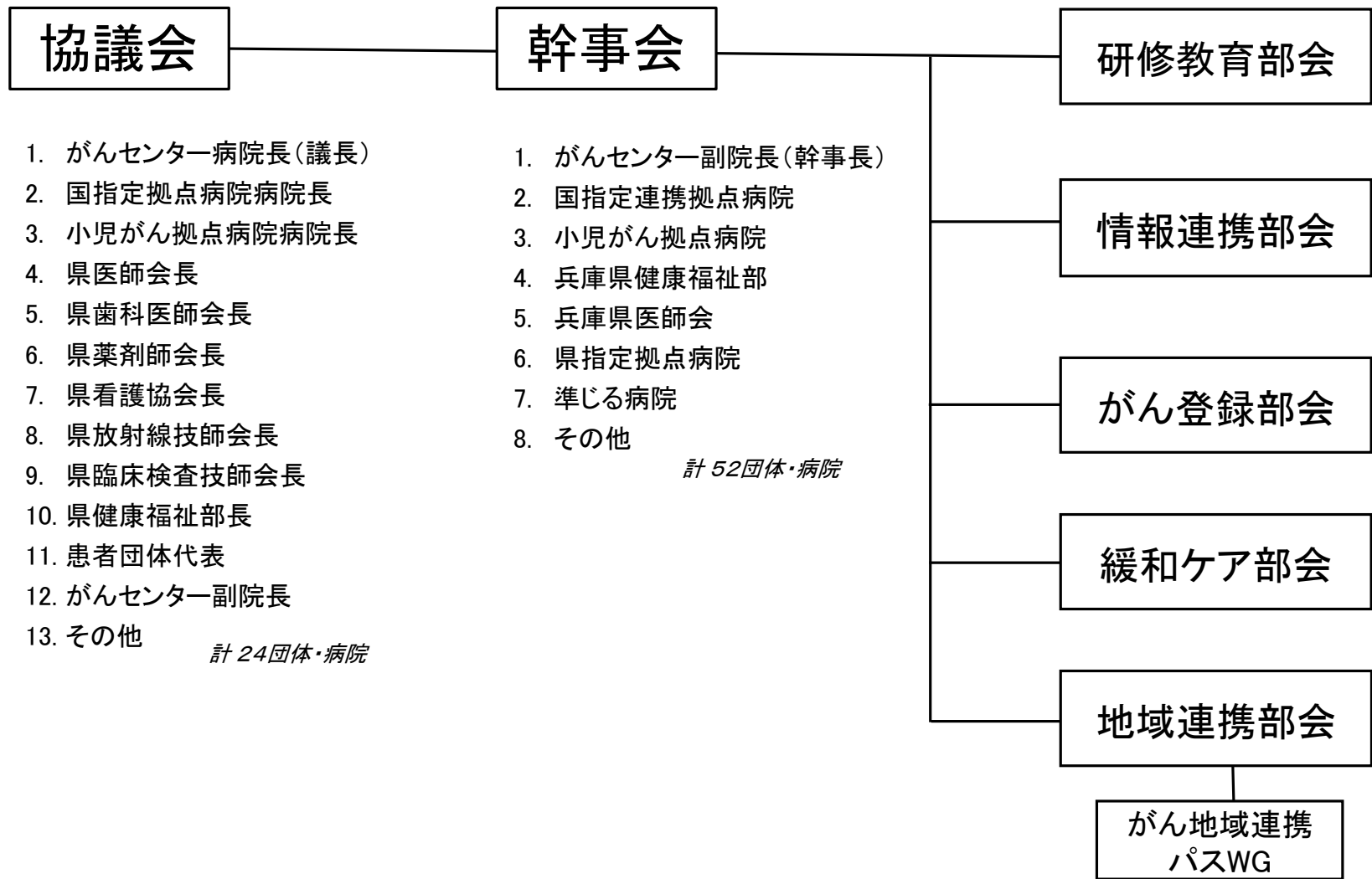


兵庫県がん診療連携協議会の組織体制



(3)協議会・幹事会並びに各部会の平成29年度活動報告
及び平成30年度活動計画について

兵庫県がん診療連携協議会・幹事会関連

項目	内容
平成29年度の活動報告	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成29年4月20日(木) 兵庫県がん診療連携協議会(第12回) 開催 ○ 平成29年6月15日(木) 第1回幹事会 開催 ○ 平成30年2月22日(木) 第2回幹事会開催 ○ 平成29年11月18日(土) 兵庫県がん診療連携協議会主催 第7回「ひょうご県民がんフォーラム」開催 242名参加 場所:兵庫県民会館9階「けんみんホール」 テーマ:「ここまで進んだがん治療」 担 当: 神戸大学医学部附属病院(代表)、神戸市立医療センター中央市民病院、 神戸市立西神戸医療センター、県立こども病院
平成30年度の活動計画 及び今後の検討課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成30年4月26日(木) 兵庫県がん診療連携協議会(第13回) 開催 ○ 平成30年6月28日(木) 第1回幹事会 開催 ○ 平成31年2月21日(木) 第2回幹事会開催 ○ 平成30年11月17日(土) 兵庫県がん診療連携協議会主催 第8回「ひょうご県民がんフォーラム」開催 場所:兵庫県民会館9階「けんみんホール」 テーマ:「 がんと共に生きる 」 担 当: 姫路赤十字病院、姫路医療センター、赤穂市民病院、公立豊岡病院

兵庫県がん診療連携協議会「研修・教育」部会関連

項目	内容
平成29年度の活動報告	<ul style="list-style-type: none"> ○ がん看護実務研修の開催(県立がんセンター) <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成29年 5月30日～ 9月8日のうち34日間 ○ がん診療連携拠点病院を対象とする <ul style="list-style-type: none"> 「第3回 兵庫県がん化学療法チーム医療研修会」の開催 平成29年9月23日(土) 兵庫県立がんセンター 2F 大会議室 <li style="text-align: right;">テーマ:「免疫チェックポイント阻害剤～チームで行う副作用マネジメント～」 20名参加 ○ セミナーの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修・教育部会セミナー 平成29年10月7日(土) <li style="text-align: right;">テーマ:「外来化学療法の10年間と今後の展望」 兵庫県民会館「けんみんホール」 155名参加 ・ 放射線セミナー 平成29年11月25日(土) 神戸市教育会館 大ホール <li style="text-align: right;">テーマ:「前立腺がんの診断と治療-up date-」 108名参加 ・ 検査セミナー 平成30年1月13日(土) 兵庫県私学会館 <li style="text-align: right;">テーマ:「乳がん」検査と治療 up to date 130名参加 ・ 薬剤師セミナー 平成30年1月20日(土) 兵庫県私学会館 <li style="text-align: right;">テーマ:「胃癌治療の最新の話題」 172名参加 <li style="text-align: right;">及び「クリニカルクエスチョンに基づく薬剤師からのエビデンスの発信 ～がん化学療法、支持療法そして緩和ケア～」 ○ 共催研究会・県民フォーラムなど <ul style="list-style-type: none"> ・ 第7回ひょうご県民がんフォーラム 平成29年11月18日(土) 242名参加 <li style="text-align: right;">テーマ:「ここまで進んだ がん治療」 兵庫県民会館「けんみんホール」 <li style="text-align: center;">担当施設:◎神戸大学医学部附属病院、神戸市立医療センター中央市民病院 神戸市立西神戸医療センター、県立こども病院 (地域別で持ち回りにて開催する)(再掲)
平成30年度の活動計画 及び今後の検討課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○ がん看護実務研修の開催(県立がんセンター) ○ がん診療連携拠点病院を対象とする <ul style="list-style-type: none"> 「第4回 兵庫県がん化学療法チーム医療研修会」の開催 平成30年10月6日(土) 兵庫県立がんセンター 2F 大会議室 <li style="text-align: right;">テーマ:「未定」 ○ セミナーの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・放射線セミナー 平成30年10月13日(土) <li style="text-align: right;">テーマ:「子宮がん(頸癌、体癌)」 県民会館11階パルテホール ・研修・教育部会セミナー 平成30年10月27日(土) <li style="text-align: right;">テーマ:「食道がんセミナー ～食道がん治療におけるチーム医療のかかわり～」 兵庫県民会館「けんみんホール」 ・検査セミナー 平成30年12月 8日(土) <li style="text-align: right;">テーマ:「未定」 兵庫県私学会館 ・薬剤師セミナー 平成30年12月15日(土) <li style="text-align: right;">テーマ:「未定」 兵庫県私学会館 ○ 共催研究会・県民フォーラムなど <ul style="list-style-type: none"> ・ 第8回ひょうご県民がんフォーラム 平成30年11月17日(土) <li style="text-align: right;">テーマ:「がんと共に生きる(仮)」 兵庫県民会館「けんみんホール」 <li style="text-align: center;">担当施設:◎姫路赤十字病院、姫路医療センター、赤穂市民病院、公立豊岡病院 (地域別で持ち回りにて開催する)

《平成29年度 PDCA サイクル実施計画・管理表》

平成30年 3月 末 現在

部 会 名	P 実 施 計 画				実 施 管 理				
	課題名	現状の問題点	改善のあり方	改善時期 (予定)	D 実行	C 評価		A 改善	
						区分	実施内容	区分	今後の改善内容(計画)
研 修 教 育 部 会	がん医療に携わる 専門的な医療従事 者の育成	兵庫県では、平成19年からがん診療連携協議会を組織し、幹事会の中の研修教育部会において、がん疾患に関連する手術療法、化学療法、放射線療法、に携わる医療関係者の育成と、チーム医療の推進を図ってきており、さらに進める方針。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県立がんセンターにおけるがん看護実務研修の開催 (実施期間:平成29年5月30日～9月8日) ・参加者増加のため、聴講生募集案内を広報誌に同封して県内851施設に送付。 ・多職種連携を推進するため、聴講生は看護師以外でも参加可とする。 ・聴講者が興味のある講義に参加しやすいように、聴講内容の狙いを整理し、関連する講義内容を1日に固めるよう調整 ・がん医療の進歩に合わせて講義内容の見直しを実施し、免疫チェックポイント阻害剤や遺伝子治療、せん妄やオンコロジックエマージェンシー等の講義を追加する。 	H30年 3月末	○	概ね 達成	<ul style="list-style-type: none"> ・がん実務者研修受講者は15名と前年度より5名増加し、院外聴講者は、延べ466名で、前年度より1.7倍に増加した。訪問看護ステーションの参加者も延べ46名あり、地域の看護師の知識向上に貢献できた。 ・フォローアップ研修のアンケート結果は、知識が実践で役立つ人は83%、実践能力が高まった人は58%、自部署でがん看護の充実に向けた取り組みができた人は25%であった。 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県内のがん医療に携わっている施設を見直し、送付していた191施設を213施設に増やした。訪問看護ステーションには広報誌等とともに送付する。 ・がんに関する知識の向上のみで終わらず、実践に繋がるような研修企画を立案する。 ・研修内容を、知識編と実践編とに整理する。
		研修教育部会で9年間にわたってセミナーやフォーラムを開催し、一定の成果が得られたが、拠点病院間、各圏域での周知不足や意識の差が大きい。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種セミナーの開催 1) 外来化学療法セミナー(仮) 平成29年10月7日(土) 県民会館「けんみんホール」 2) 放射線セミナー 平成29年11月25日(土) 神戸市教育会館大ホール 3) 検査セミナー 平成30年1月13日(土) 兵庫県私学会館大ホール 4) 薬剤師セミナー 平成30年1月20日(土) 兵庫県私学会館大ホール 	H30年 3月末	○	概ね 達成	<ul style="list-style-type: none"> 医師、薬剤師、看護師、放射線技師、臨床検査技師など、チーム医療に関わる医療従事者を対象にセミナーを行い、医療レベルの向上を図っている。 ・外来化学療法セミナー 155名参加 ・放射線セミナー 108名参加 ・検査セミナー 130名参加 ・薬剤師セミナー 165名参加 	継続	国指定、県指定及び準じる病院の拠点病院に対して、引き続き積極的な参加を呼びかける。
		セミナーやフォーラムへの参加者の増加には繋がっていない。今後も、さらに、セミナーへの参加者増に向けた企画立案など、工夫や改善が必要である	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県民フォーラムなど開催 第7回ひょうご県民がんフォーラム 日時：平成29年11月18日(土) 場所：県民会館「けんみんホール」 テーマ：最新のがん治療(仮) ○ 協議会との共催に同意が得られた研究会・懇話会の順次開催 (http://www.hyogo-ganshinryo.jp/index.htmlに掲載) 	H30年 3月末	○	概ね 達成	<ul style="list-style-type: none"> 県民へのがん治療への理解を深めるため、H29年度は「ここまで進んだがん治療」をテーマとして取上げ、最先端の情報を発信した。 第7回ひょうご県民がんフォーラム 参加人数 242名 地域毎に行われている研究会などの共済、後援を行っている。 共催：15件 後援：18件 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 来年度も引き続いて、第8回ひょうご県民がんフォーラムを開催し、県民へのがんに対する知識の啓発を目的とした啓蒙活動が続けていく。 各研究会との連携を考慮し、引き続き研究会などとの共催、後援を行う。

(注)実施管理・区分欄の記入について

C評価における区分は、達成・概ね達成・未達成 から、A改善における区分は、完了・継続・その他 から、それぞれ1つ選んで記入する。

《平成30年度 PDCA サイクル実施計画・管理表》

平成30年 4月 1日 現在

部 会 名	P 実 施 計 画				実 施 管 理				
	課題名	現状の問題点	改善のあり方	改善時期 (予定)	D 実行	C 評価		A 改善	
						区分	実施内容	区分	今後の改善内容(計画)
研 修 教 育 部 会	がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成	がん看護の知識を幅広く学び、実践されているが、実臨床の内容に関しての向上にはつながっていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・学んだ知識を自部署での看護に活かせるように研修内容を検討し、研修目標を明確にする。標準的に必要ながん治療や看護について学ぶ知識編、免疫チェックポイント阻害剤・遺伝性腫瘍等最新の情報を知る知識編、基本を修得し実践できるように演習するスキルアップ実践編の3つにわけ。 ・研修参加の対象者をがん看護の実践力向上を図りたい方と明確にし研修企画をする。 <p>★実施日時：平成30年6月1日～9月7日 フォローアップ研修として平成31年2月22日</p>	H31年3月					
		研修教育部会で10年間にわたってセミナーやフォーラムを開催し、一定の成果が得られたが、拠点病院間、各圏域での周知不足や意識の差が大きい。	<ul style="list-style-type: none"> ○ セミナーの開催 <ol style="list-style-type: none"> 1) 放射線セミナー 平成30年10月13日(土) 県民会館「パルテホール」 2) 研修・教育部会セミナー 平成30年10月27日(土) 県民会館「けんみんホール」 テーマ:「食道がんセミナー」～食道がん治療におけるチーム医療のかかわり～ 3) 検査セミナー 平成30年12月8日(土) 兵庫県私学会館 4) 薬剤師セミナー 平成30年12月15日(土) 兵庫県私学会館 	H31年3月					
			<ul style="list-style-type: none"> ○ 県民フォーラムなどの開催 第8回ひょうご県民がんフォーラム 日 時：平成30年11月17日(土) テーマ：「がんと共に生きる(仮)」 担当施設：姫路赤十字病院、姫路医療センター、赤穂市民病院、公立豊岡病院 ○ 協議会との共催に同意が得られた研究会、懇話会の開催及び後援名義の使用承認 (http://www.hyogo-ganshinryo.jp/index.htmlに掲載) 	H31年3月					

(注)実施管理・区分欄の記入について

C評価における区分は、達成・概ね達成・未達成 から、A改善における区分は、完了・継続・その他 から、それぞれ1つ選んで記入する。



TOPICS

- 医療関係者の方へ**

07/07「第11回 兵庫県婦人科がん診療連携懇話会」を開催します。

- 医療関係者の方へ**

07/04「第17回 兵庫県頭頸部腫瘍研究会」を開催します。

- 医療関係者の方へ**

06/27「第129回兵庫県肺癌懇話会」を開催します。

- 医療関係者の方へ**

06/16「第25回姫路癌治療研究会」を開催します。

- 医療関係者の方へ**

06/14「県立尼崎総合医療センター 第9回がん診療連携拠点病院医療者研修会」を開催します。

- 医療関係者の方へ**

05/31「第77回兵庫緩和ケア研究会」を開催します。

- 一般の方へ** **医療関係者の方へ**

05/19「第82回西宮市民健康講座の開催について」を開催します。

- 医療関係者の方へ**

05/13「平成30年度第2回兵庫県薬剤師会・兵庫県病院薬剤師会共催講演会-緩和医療を考える、参加型研修会-」を開催します。

-  [がん診療連携拠点病院](#)
-  [兵庫県がん地域連携バス](#)
-  [兵庫県緩和ケア研修会](#)
-  [兵庫県がん対策推進計画](#)
-  [兵庫県がん登録情報](#)
-  [がん相談支援センター](#) 一覧
-  [関連情報リンク](#)

兵庫県がん診療連携協議会「情報・連携」部会関連

項目	内容
<p>平成29年度の活動報告及び今後の検討課題等</p>	<p>1 活動計画</p> <p>・がん相談実務者ミーティングの開催; 4回/年</p> <p>第33回会議 2017年6月10日(土) 13:30~15:30 場所: 県立がんセンター 2階 大会議室 【内容】事例検討、その他</p> <p>第34回会議 2017年9月30日(土) 13:00~15:30 場所: 神戸大学医学部附属地域医療活性化センター 【内容】「兵庫県がん相談員研修」として別紙研修企画に基づいて開催 ※国立がん研究センター認定がん専門相談員の単位研修</p> <p>第35回会議 2017年12月16日(土) 14:00~16:00 場所: 県立がんセンター 2階 大会議室 【内容】ピアサポーターを交えたピアサポーター活用事業に関する意見交換会</p> <p>第36回会議 2018年3月10日(土)(予定) 13:30~15:30 場所: 神戸大学医学部附属病院 第一病棟2階 共通カンファレンスルーム 【内容】PDCA実施状況チェックリストを用いた課題への取り組み状況評価の共有</p> <p>・がん相談実務者ミーティング事務局会議の開催</p> <p>第17回会議 2017年6月10日(月)15:30~16:50 場所: 兵庫県立がんセンター 2階 大会議室 【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.兵庫県がん相談実務者ミーティングの今年度の計画検討 2.兵庫県がん相談員研修の計画検討 3.神戸大学との共催によるピアサポーター養成研修の開催について 4.ピアサポーターの質の維持・向上を目的としたフォローアップ研修開催について <p>第18回会議 2017年11月9日(木) 15:00~17:00 場所: 神戸大学医学部附属病院 外来診療棟4階 談話室 【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.兵庫県のがん対策推進計画(素案)の確認 2.ピアサポートの体制づくり・継続学習の支援について <p>第19回会議 2018年2月14日(水) 10:00~12:00 場所: 神戸大学医学部附属病院 外来診療棟4階 第3会議室 【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.今年度の活動評価と次年度の目標・計画立案 2.ピアサポート事業研修内容の検討 3.平成30年度 がん相談実務者ミーティング開催日の検討 <p>2 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 情報提供・相談支援部会</p> <p>第9回部会 2017年7月12日(水) 13:00~16:30 場所: 国立がん研究センター国際交流会館3階 【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.第3期がん対策推進基本計画案の概要とがん相談支援センターの機能、役割について 2.「がん相談支援センターの相談対応体制と情報提供環境に関するアンケート」の中間報告ならびにそれに基づく今後の部会活動について 3.その他
<p>平成30年度の活動計画及び今後の検討課題等</p>	<p>1 活動計画</p> <p>1)がん相談実務者ミーティングを年4回開催する</p> <p>平成30年度第1回会議 2018年6月予定 【内容】 就労関連合同会議; 産業保健総合支援センター、ハローワーク、兵庫県社労士協会</p> <p>平成30年度第2回会議 2018年10月6日(土)予定 【内容】認定がん専門相談員申請に係る認定単位研修</p> <p>平成30年度第3回会議 2018年12月15日(土)予定 【内容】患者会との交流会</p> <p>平成30年度第4回会議 2019年3月23日(土)予定 【内容】活動評価</p> <p>2)事務局会議の開催 平成30年5月30日(水) 会場: 神戸大学医学部附属病院 内容: 今年度の計画確認</p> <p>3)地域がん相談支援フォーラムin近畿開催に向けての準備</p>

《平成29年度 PDCA サイクル実施計画・管理表》

平成30年 3月 末 現在

部会名	P 実施計画				実施管理				
	課題名	現状の問題点	改善のあり方	改善時期 (予定)	D 実行	C 評価		A 改善	
						区分	実施内容	区分	今後の改善内容(計画)
情報 連 携 部 会	がん相談支援の質の向上、活用の促進に努める	県内のがん相談支援センターの支援提供体制については、統一したツールに基づく評価が必要である。	1)各病院のがん相談支援センターの活動の自己評価を行う ①2017年6月までに、各病院の相談支援部門の活動を国立がん研究センターが作成したチェックリストを用いてチェックし、問題点を明らかにする ②上記は毎年3月に定期的に行うこととする 2)各病院の相談支援部門の活動についてその質の向上を図るために質の改善の努力を行う ①PDCAサイクルの書式に則り、2017年6月までに医療サービスの質にかかる目標と、目標を達成するための実現可能な達成計画を立てる 3)各病院の相談員の能力の維持向上を図る ①実務者ミーティングを年4回開催し、研修会、事例検討、経験交流、患者会との交流などを行う	H30年3月	○	達成	1)2) ①2017年2月の実務者会議で、各施設でチェックリストの記入を行い、各病院の質の改善計画を目標管理の様式に基づいて立案した。 3) ①実務者会議を計画通り、年4回実施した。内容も計画通りで、第1回に事例検討、第2回は研修会、第3回はピアサポーターとの交流会、第4回は活動評価を実施した。	継続	1)各病院のがん相談支援センターの活動の自己評価を行う ・6月までに各施設でチェックリストを活用し、問題点を明らかにし、評価を翌年3月に実施する 2)各病院の相談支援部門の活動について、その質向上を図るために質改善の努力を行う ・毎回の実務者会議で目標の進捗管理の時間を15分とする 3)各病院の相談員の能力維持を図る
	がん患者の就労支援を行う体制づくりをする	県内の各がん相談支援センターでの就労支援体制の整備が十分ではない現状がある。	1)兵庫県社会保険労務士会、産業保健総合支援センターと拠点病院の連携事業について各拠点病院にインフォメーションを行う 2)がん患者が就労を継続できるよう、産業保健総合支援センター、ハローワークとの協働を図る	H30年3月	△	概ね達成	1) 第4回会議の際に、兵庫県社労士協会、産業保健総合支援センターとの連携に関する資料を作成し、各拠点病院に情報提供を行った。 2) は実施できなかった	継続	1)兵庫県社労士協会、産業保健総合支援センターと拠点病院の連携事業について各拠点病院にインフォメーションを行う 2)がん患者が就労継続できるよう、産保センター、ハローワーク、産業医と協働を図る ①第1回会議で、社労士協会、産保センター、ハローワークとの合同ミーティングを行う
	がん患者のピアサポートの体制づくり・継続を支援する	県内のピアサポートの体制整備が不十分である。	1)がん患者のピアサポートに取り組む人材を育成する ①神戸大学と協働してピアサポーター養成講座を開催する(9/30・10/1開催予定) ②ピアサポーター養成講座受講修了者の継続教育を目的としてフォローアップ研修会を実施する(12月予定) ③国の標準プログラムに基づく研修を修了したピアサポーターによる相談支援を導入している施設を県内で3か所設ける	H30年3月	○	達成	①9月30日・10月1日の2日間で実施 ②10月1日と12月16日AMで実施した ③研修を修了したピアサポーターが院内サロンに参加している施設は11施設だった。また、2対1の個別対応をしている施設は2施設だった。その他、ピアサポーターと病院契約を行いサロン活動をしている施設や院内サロン立ち上げに向けてピアサポーターと協働している施設もあった。	継続	1)がん患者のピアサポートに取り組む人材を育成する。 ①兵庫県主催のピアサポーター養成講座を開催する ②養成講座修了者の継続教育を目的として、フォローアップ研修会を開催する ③国の標準プログラムに基づく研修を修了したピアサポーターによる相談支援を導入している施設を県内で3か所設ける
	情報・連携部会の組織を強化し、迅速に意思決定し事業を行える体制を整える	がん相談実務者MTは部会の下部組織となっているため、協議会の情報伝達や意思決定の遅滞を招いている	1)情報・連携部会と実務者ミーティングを合併する ①2017年6月までに情報・連携部会の部会員として、がん相談に従事する実務者を選出してもらうよう各病院に依頼する ②2017年7月を目処に実務者ミーティングを廃止する ③実務者ミーティングの事務局は情報・連携部会事務局と名称を変えてその機能を存続させる ④情報・連携部会の開催や事務については、兵庫県がん診療連携協議会事務局に担当してもらうこととする	H30年3月	△	未達成	①は、部長より継続的に相談実務者を部会員として頂くよう依頼を行っている。2018年3月1日現在、国指定14病院のうち、実務者が部会員になっているのは10施設、県指定は9病院中7病院であった。②③④は実施できず	継続	1)情報連携部会と実務者ミーティングを合併する ①2018年6月までに情報連携部会の部会員として、実務者を選出してもらうよう各病院に依頼する ②平成30年度から、実務者ミーティングを廃止、情報連携部会実務者ミーティングに変更 ③事務局会議は、部会事務局を名称を変えて、機能を存続させる
	県内のがん相談支援の質向上を推進する人材を育成する	県内でのがん相談支援の質向上を推進する人材が不足している	1)国立がん研究センター認定のがん専門相談員の認定者を県内で4名育成する ①がん相談実務者ミーティングで、認定に必要な研修を1回は開催する ②各国指定拠点病院に認定がん専門相談員の申請を積極的に行うように部会からも働きかけを行う ③国立がん研究センターがん対策情報センター主催のがん相談指導者研修に受講生を派遣する。	H30年3月	○	達成	1)今年度新たな認定者が5名となり、県内認定者は合計18名となった。国指定拠点病院のうち7病院に認定者がいる状況となった ①9月30日に研修を行った ②部会を通じて実務者ミーティングで働きかけを行った ③3名参加。3日間の研修を修了した	継続	1)国立がん研究センター認定のがん専門相談員の認定者を県内で4名育成する ①がん相談実務者ミーティングで認定に必要な研修を1回は開催する ②各国指定拠点病院に認定がん専門相談員の申請を積極的に行うように部会からも働きかける ③がん対策情報センター主催のがん相談指導者研修に受講生を派遣する

(注) 実施管理・区分欄の記入について

C評価における区分は、達成・概ね達成・未達成 から、A改善における区分は、完了・継続・その他 から、それぞれ1つ選んで記入する。

《平成30年度 P D C A サイクル実施計画・管理表》

平成30年 4月 1日 現在

部 会 名	P 実 施 計 画				実 施 管 理				
	課題名	現状の問題点	改善のあり方	改善時期 (予定)	D 実行	C 評価		A 改善	
						区分	実施内容	区分	今後の改善内容(計画)
情 報 連 携 部 会	がん相談支援の質の向上、活用の促進に努める	各病院における相談支援部門の活動の自己評価、目標管理が定期的実施されていない。	1)各病院のがん相談支援センターの活動の自己評価を行う ①2018年6月までに、各病院の相談支援部門の活動を国立がん研究センターが作成したチェックリスト用いてチェックし、問題点を明らかにする ②上記は毎年3月に行うこととする 2)各病院の相談支援部門の活動についてその質の向上をはかるために質の改善の努力を行う ①目標管理の書式に則り、2018年6月までに医療サービスの質にかかる目標と目標を達成するための達成可能な計画を立てる ②年4回開催する実務者ミーティングの際に、毎回15分の目標の進捗管理の時間をとる 3)各病院の相談員の能力の維持向上を図る ①実務者ミーティングを年4回開催し、研修会、事例検討、経験交流、患者会との交流などを行う	H31年3月					
	がん患者の就労支援を行う体制づくりをする	昨年度、産業保健センター、ハローワークとの協働が効果的に行えていない。	1)兵庫県社会保険労務士会、産業保健総合支援センター、ハローワークと拠点病院の連携事業について各拠点病院にインフォメーションを行う 2)がん患者が就労継続ができるよう、産業保健総合支援センター、ハローワーク、産業医との協働をはかる ①平成30年度第1回実務者ミーティングで、兵庫県社会保険労務会、産業保健総合支援センター、ハローワークとの合同ミーティングを行う	H31年3月					
	がん患者のピアサポーターの体制づくり・継続を支援する	がん患者のピアサポートに取り組む人材が質・量ともに充足していない	1)がん患者のピアサポートに取り組む人材を育成する ①兵庫県主催のピアサポーター養成講座を開催する ②ピアサポーター養成講座受講修了者の継続教育を目的として、フォローアップ研修会を実施する ③国の標準プログラムに基づく研修を修了したピアサポーターによる相談支援を導入している施設を県内に3か所設ける	H31年3月					
	情報・連携部会の組織を強化し、迅速に意思決定し、事業を行える体制を整える	情報連携部会員が実際のがん相談支援センターを運営統括していない。部会が開催されない。実務者ミーティングが部会に準じた役割を果たしている。	1)情報・連携部会と実務者ミーティングを合併する ①2018年6月までに情報・連携部会の部会委員として、がん相談に従事する実務者を選出してもらうよう各病院に依頼する ②平成30年度より、実務者ミーティングを廃止し、情報・連携部会実務者ミーティングに変更する ③実務者ミーティングの事務局は情報・連携部会事務局と名称を変更し、その機能は存続させる ④情報・連携部会の開催や事務については、兵庫県がん診療連携協議会事務局に担当を依頼する。	H31年3月					
	県内のがん相談支援の質向上を推進する人材を育成する	兵庫県内の国指定の拠点病院で認定がん専門相談員が充足していない	1)国立がん研究センター認定のがん専門相談員の認定者を県内で4名育成する ①がん相談実務者ミーティングで、認定に必要な研修を年1回以上開催する ②各国指定拠点病院に認定がん専門相談員の申請を積極的に行うように部会から働きかけを行う ③国立がん研究センターがん対策情報センター主催のがん相談指導者研修に受講生を派遣する。	H31年3月					
平成31年地域相談支援フォーラムin近畿を開催する	当県でフォーラムの開催が実施できていない	1)国立がん研究センターがん対策情報センターの地域相談支援フォーラム共催団体に応募する ①来年度以降の地域相談支援フォーラムの枠組みについて、国立がん研究センターの地域相談支援フォーラム事務局に問い合わせる	H31年3月						

(注) 実施管理・区分欄の記入について
C評価における区分は、達成・概ね達成・未達成 から、A改善における区分は、完了・継続・その他 から、それぞれ1つ選んで記入する。

兵庫県がん診療連携協議会「がん登録」部会関連

項 目	内 容
平成29年度の活動報告	<ul style="list-style-type: none"> ○ 院内がん登録実務者ミーティングの開催(年3回開催予定) <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回・・・院内がん登録実務者研修、グループ討議等 (5月24日：県立がんセンター) テマ：兵庫県院内がん登録実務者ミーティング開催要領と今後の活動について －各圏域ブロックにおける治療統計分析－ ・ 第2回・・・院内がん登録実務者ミーティング(研修) (9月15日：兵庫県学校厚生会館) テマ：標準登録様式2016年版について UICC第8版について 講師：国立がん研究センター がん対策情報センター がん登録センター 江森 佳子 ・ 第3回・・・院内がん登録実務者ミーティング (2月14日：県立がんセンター) テマ：2015年登録数と治療別集計の公表案と今後の登録についての検討 公表案は「別表」参照 ○ 「都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 がん登録部会」への参加 <ul style="list-style-type: none"> ・ と き：6月16日 ・ ところ：国際研究交流会館(国立がん研究センター) ・ 内 容：報告事項(がん登録関連の動き、院内がん登録2015年全国集計結果 等) 検討事項(全国集計の公表方法、予後調査支援事業 等) * 全国がん登録実務者研修会の開催 (8月25日：神戸大学医学部会館シスメックスホール) <ul style="list-style-type: none"> ・ テマ：全国がん登録への届出実務～電子届出票の作成から提出まで～ ・ 講 師：国立がん研究センター がん対策情報センター がん登録センター 全国がん登録分析室長 柴田亜希子氏
平成30年度の活動計画及び今後の検討課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○ がん診療連携協議会 がん登録部会 <ul style="list-style-type: none"> ・ と き：6月19日 ・ ところ：兵庫県学校厚生会館3階大会議室 ・ 内 容：検討事項(2015症例 施設別治療法のがん登録件数と割合の公表方法 等) 報告事項(都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会の結果 等) ○ 院内がん登録実務者ミーティングの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 年2回開催予定 (講義形式(11月30日)、院内がん登録数集計報告等(2月)を予定) ○ 「都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 がん登録部会」への参加 <ul style="list-style-type: none"> ・ と き：5月25日 ・ ところ：国立がん研究センター新研究棟セミナールーム ・ 内 容：報告事項(がん登録関連の動き、院内がん登録2016年全国集計結果 等) 検討事項(全国集計の公表方法、予後調査支援事業 等) * 全国がん登録に関する研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ と き：8月29日(予定) ・ ところ：神戸大学医学部会館シスメックスホール(予定) ・ 内 容：未定

《平成29年度 PDCA サイクル実施計画・管理表》

平成30年 3月 末 現在

部 会 名	P 実 施 計 画				実 施 管 理				
	課題名	現状の問題点	改善のあり方	改善時期 (予定)	D 実行	C 評価		A 改善	
						区分	実 施 内 容	区分	今後の改善内容(計画)
が ん 登 録 部 会	がん診療情報を収集・分析する体制整備(がん診療連携拠点病院の役割)	拠点病院の指定要件として、院内がん登録のデータを活用し、登録数や各治療法についてのがん種別件数をホームページ等で情報公開するよう努めることとされている。 昨年度より県がん診療連携協議会のホームページにおいて加盟病院の登録数を掲載しているが、掲載内容は施設別・部位別の件数・割合のみであり、治療法等の掲載はない。	患者等に役立つデータの掲載に向け、情報の取り扱いに配慮しながら、県がん診療連携協議会がん登録部会の下部組織であるがん登録実務者ミーティング等で検討を重ねいく。 検討結果ついて、加盟病院に了解を得られたデータ等を協議会ホームページに掲載する。	H30年3月	○	達 成	がん診療連携協議会のホームページに、国指定の拠点病院だけでなく、県指定の拠点病院、準じる病院も含め、院内がん登録を行っている施設の2015年院内がん登録数等のデータを掲載した。また、2015年胃・肺・大腸がんの施設別治療法件数・割合のホームページ掲載内容についてもがん登録実務者ミーティングで検討を重ね、平成30年2月に開催された県がん診療連携協議会幹事会において掲載案を報告、同年6月に予定しているがん登録部会において協議・決定する。	継続	患者等に役立つデータの掲載に向け、より充実した内容になるよう、実務者ミーティング等で検討を重ねていく。
	がん登録実務の精度向上	平成28年1月にがん登録等の推進に関する法律が施行され、院内がん登録実務者のレベルアップが課題となっている。	年3回(5月、11月、2月)開催するがん登録実務者ミーティングにおいてがん登録に係る情報を共有する。 各施設毎に国立がん研究センターが開催する中級者研修や更新試験、データ集計・分析研修に積極的に参加し技能を磨く。	H30年3月	○	達 成	がん登録実務者ミーティングを3回(5/24、9/15、2/14)開催した。このうち第2回目は講義形式とし、国立がん研究センターから講師を迎え実施した。	継続	平成30年度は、がん登録実務者ミーティングを年2回開催し、そのうちの1回を講義形式で開催する。

(注)実施管理・区分欄の記入について

○評価における区分は、達成・概ね達成・未達成 から、A改善における区分は、完了・継続・その他 から、それぞれ1つ選んで記入する。

《平成30年度 PDCA サイクル実施計画・管理表》

平成30年 4月 1日 現在

部 会 名	P 実 施 計 画				実 施 管 理				
	課題名	現状の問題点	改善のあり方	改善時期 (予定)	D 実行	C 評価		A 改善	
						区分	実施内容	区分	今後の改善内容(計画)
が ん 登 録 部 会	がん診療情報を収集・分析する体制整備	拠点病院の指定要件として、院内がん登録のデータを活用し、登録数や各治療法についてのがん種別件数をホームページ等で情報公開するよう努めることとされている。 平成28年度より県がん診療連携協議会のホームページにおいて加盟病院別の件数・割合を掲載しており、今後、胃、肺、大腸がんの施設別治療法件数・割合も掲載する予定であるが、より患者のニーズに対応した掲載内容とすることが必要である。	患者等に役立つデータの掲載に向け、情報の取り扱いに配慮しながら、県がん診療連携協議会がん登録部会の下部組織であるがん登録実務者ミーティング等で検討を重ねいく。 検討結果ついて、加盟病院に了解を得られたデータ等を協議会ホームページに掲載する。	H31年3月					
	がん登録実務の精度向上	平成28年1月にがん登録等の推進に関する法律が施行され、院内がん登録実務者のレベルアップが課題となっている。	年2回(9月、2月)、がん登録実務者ミーティングを開催(うち1回は講義形式)し、がん登録に係る知識向上、情報共有等を図る。 各施設毎に国立がん研究センターが開催する初級者認定試験や初級者・中級者研修や更新試験、データ集計・分析研修に積極的に参加し技能を磨く。 (全国がん登録セミナーなど研修にも参加する。)	H31年3月					

(注)実施管理・区分欄の記入について

C評価における区分は、達成・概ね達成・未達成 から、A改善における区分は、完了・継続・その他 から、それぞれ1つ選んで記入する。

平成29年度 がん登録実務者ミーティング（概要）

	開催日	内 容	開催場所	参加者
第1回	5月24日	<p>○がん登録実務者ミーティング開催要領と今後の活動について</p> <p>○グループ討議、発表、意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県で登録数の多いがん（大腸・肺・胃）の病期・治療別 2014 年集計結果分析 ・兵庫県がん診療連携協議会ホームページでの公表のしかたについて 	県立がんセンター	35 病院 54 人
第2回	9月15日	<p>○がん登録実務者研修</p> <p>テーマ：標準登録様式 2016 年版について、UICC 第8版について</p> <p>講 師：国立がん研究センター がん対策情報センター がん登録センター 江森佳子氏</p>	兵庫県学校厚生会館	44 病院 77 人
第3回	2月14日	<p>○2015 年登録数と、治療別集計の分析と今後の登録についての検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県がん診療連携協議会ホームページ公表案について ・兵庫県で登録数の多い3大がん（大腸・肺・胃）の病期・治療法別 2015 年集計結果の分析について ・届出後の初回治療の追加登録について 	県立がんセンター	34 病院 47 人

全国がん登録実務者研修会（概要）

開催日	内 容	出席者数
8月25日	<p>○開催場所：神戸大学医学部会館シスメックスホール</p> <p>○テーマ：全国がん登録への届出実務 ～電子届出票の作成から提出まで～</p> <p>○講 師：国立がん研究センター がん対策情報センター がん登録センター 全国がん登録分析室長 柴田亜希子氏</p>	192 人

兵庫県がん診療連携協議会「緩和ケア」部会関連

項目	内容
平成29年度の活動報告	<ul style="list-style-type: none"> ○第5回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 緩和ケア部会(12月8日,国がん) ○緩和ケア研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度緩和ケア研修会指導者の会と患者会との合同検討会(平成29年11月11日(土)) ※上記会議、兵庫県私学会館にて開催(25名参加) 平成29年度緩和ケア研修会指導者の会(平成30年3月18日(日)) ○兵庫県緩和ケアチーム研修会(平成29年11月11日(土)) <ul style="list-style-type: none"> ※上記会議、近畿中央病院主催・兵庫県私学会館にて開催(74名参加) ○緩和ケアフォローアップ研修会の開催(平成30年1月8日)
平成30年度の活動計画 及び今後の検討課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 緩和ケア部会(未定) ○緩和ケア研修会の開催(1日型となるため、開催日程未調整) <ul style="list-style-type: none"> 緩和ケア研修会指導者の会と患者会との合同検討会(平成31年1月12日) ○兵庫県緩和ケアチーム研修会(平成31年1月12日) がんセンター主催 <ul style="list-style-type: none"> 「地域をサポートする緩和ケアチーム」 ○緩和ケアフォローアップ研修会の開催(平成31年2月16日)

《平成29年度 PDCA サイクル実施計画・管理表》

平成30年3月末現在

部 会 名	P 実 施 計 画				実 施 管 理				
	課題名	現状の問題点	改善のあり方	改善時期 (予定)	D 実行	C 評価		A 改善	
						区分	実施内容	区分	今後の改善内容(計画)
緩 和 ケ ア 部 会	緩和ケアチームによるPDCAサイクルを用いた緩和ケアの推進	PDCAによる計画を公表したのは32施設から25施設に減少。国指定でも9施設にとどまる。	周知不足の可能性もあり、メーリングリスト上で、PDCAを用いた推進計画を作るよう促す。	H29年11月	△	概ね達成	PDCAすべてを公表、協議会HPへ掲載した。公表施設は26施設。国指定でも9施設にとどまる。	継続	緩和ケアチーム研修会で掲載を促す協議会、幹部会でも未公表施設があることを強調する。
		各病院での課題が明確でないかもしれない	緩和ケアチーム研修会前に課題を整理するようながす。 緩和ケアチーム研修会のGWにおいて、他施設の意見を聴く。	H29年11月	△	概ね達成	メーリングリストでこれまで、プランのみの掲載であったが、PDCAを公表する旨伝えた。緩和ケアチーム研修会の開催日が11月となったため、年度末評価のタイミングが悪かったかもしれない。緩和ケアチーム研修会での相互評価を行ったが不十分であったかもしれない	継続	PDCAの内容を掲載前に相談する相手を作る 緩和ケアチーム研修会におけるGWの企画の工夫
		PDCAによるプラン作成方法が理解されていないかもしれない。	作成方法がわからない事に起因していれば、アドバイスを受けることのできる機会をつくる。 緩和ケアチーム研修会のGWにおいて、他施設の意見を聴く。	H29年11月	×	未達成	研修会を行ったが、情報収集出来なかった。	その他	PDCAの内容を掲載前に相談する相手を作る 緩和ケアチーム研修会におけるGWの企画の工夫

(注)実施管理・区分欄の記入について

C評価における区分は、達成・概ね達成・未達成 から、A改善における区分は、完了・継続・その他 から、それぞれ1つ選んで記入する。

《平成30年度PDCAサイクル実施計画・管理表》

平成30年 4月1日 現在

部 会 名	P 実施計画				実施管理				
	課題名	現状の問題点	改善のあり方	改善時期 (予定)	D 実行	C 評価		A 改善	
						区分	実施内容	区分	今後の改善内容(計画)
緩 和 ケ ア 部 会	各病院の緩和ケアチームによるPDCAサイクルを用いた緩和ケアの推進	公表施設が少ない(26施設)。国指定でも9施設にとどまる。	協議会、幹部会でもPDCA未公表施設があることを強調 緩和ケアチーム研修会のGWの企画改善 ピアレビューが確実にできるよう工夫する(レビューアの指定など)	31年 3月					
	拠点病院以外の医師、歯科医師の緩和ケア研修会への参加促進	拠点病院における緩和ケア研修会参加者は概ね90%を超える。拠点病院以外の医師、歯科医師の緩和ケア研修会への参加状況は把握も不十分である。	指導者の会での共通認識の確認 1. 開催指針の変更にもない、県、群市区医師会へ緩和ケア研修会参加呼びかけを行う。 医師会に周知する(ゴールデンウィーク前までに県医師会週報に載せる) 2. 各開催病院は当該群市区医師会に働きかける 協議会ホームページに案内を掲載(4月第3週までに) 3. 年度終了時に、参加者の属性を調査し、過去の参加者と比較する。	31年 3月					
	他職種の緩和ケア研修会への参加促進	他職種の緩和ケア研修会への参加状況も把握も不十分である。	指導者の会での共通認識の確認 1. 協議会ホームページに案内を掲載する(4月第3週までに) 2. 各開催病院は他職種の参加を呼びかける 3. 年度終了時に、参加者の属性を調査し、過去の参加者と比較する。	31年 3月					
	緩和ケア従事者の質の維持向上	緩和ケア研修会修了者の臨床における困難への対応が不十分	緩和ケアフォローアップ研修会の開催参加へのアンケートで評価する	31年 3月					

(注)実施管理・区分欄の記入について

C評価における区分は、達成・概ね達成・未達成 から、A改善における区分は、完了・継続・その他 から、それぞれ1つ選んで記入する。

がん診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会について

－研修会はe-learningと1日の集合研修となりました。－

がん対策基本法に基づくがん対策推進基本計画(平成19年6月15日閣議決定)において、「すべてのがん診療に携わる医師が研修等により、緩和ケアについての基本的な知識を習得する」ことを目標とし、緩和ケア研修会が開催されてまいりました。

兵庫県ではこれまでに4352名が研修を修了しています。(平成29年度9月末時点)

本年度より新緩和ケア研修会開催指針(平成29年12月1日付け健発1201号厚生労働省健康局長通知)に基づき開催されます。これまでの2日間の集合研修からe-learningと1日間の集合研修へと変更されました。また、がんその他の特定疾病の診療において適切に緩和ケアが提供されるよう、すべての医療従事者が基本的な緩和ケアを習得することが目的とされ、対象疾患も受講対象も拡大されています。

<受講対象者>

医師、歯科医師が対象ですが、緩和ケアに従事するその他の医療従事者の参加も望まれています。

受講について

集合研修受講には事前にe-learningの修了が必要です。

1. 緩和ケアe-learning受講には、まず以下のURLをクリックして、登録してください。
<https://peace.study.jp/pcontents/top/1/index.html>

2. 集合研修の申し込み
詳しくは下記開催施設にお問合せください。

<集合研修内容>

- ① e-learningの復習、質問
- ② 全人的苦痛に対する緩和ケア
- ③ がん患者等の療養場所の選択、地域における連携、在宅における緩和ケアの実践
- ④ がん等の緩和ケアにおけるコミュニケーション
- ⑤ 患者会講演または患者支援活動について

なお 2017年度までの単位型研修会は終了しました。

また、e-learningはすでに緩和ケア研修会を修了された方も受講していただけます。

[ページの先頭へ戻る](#)

平成30年度 がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会予定表(H30.6.19現在)

開催日	主催病院	定員	コメディ カルの 募集	電話番号	問い合わせ先		締切日 備考など
					事務担当	企画 責任者	
6月10日(日)	神戸市立医療センター 中央市民病院			078-302-4321		李美於	
7月1日(日)	市立芦屋病院	30名	あり	0797-31-2156	総務課 高田 勢子	西本 哲郎 松田 良信	募集終了
7月7日(土)	県立柏原病院			0795-72-4270	がん相談支援セ ンター	板倉 崇泰	募集終了
8月5日(日)	市立西脇病院	24名	あり	0795-22-0111	医事課 明山・高橋	木村 祥子	
9月1日(土)	神戸大学医学部附属病院			078-382-5111	がん相談室 上野・梶本	木澤 義之	
9月8日(土)	姫路医療センター			079-225-3211		和田 康雄	

					がん相談支援室 問庭		
9月30日(日)	県立淡路医療センター	30名	あり	0799-22-1200	がん相談支援センター 岡田 加穂子	濱中 章洋	
10月6日(土)	北播磨総合医療センター	24名	若干名	0794-88-8800	管理部 平田	山名 順子	
10月14日(日)	宝塚市立病院	24名		0797-87-1161	経営統括部 大久保	吉川 善人 野間 秀樹	
10月14日(日)	赤穂市民病院	18名	定員(18名)のうち若干名	0791-43-3222	地域医療室 西山・富田	横山 弥栄	
10月21日(日)	神戸大学医学部附属病院			078-382-5111	がん相談室 上野・梶本	木澤 義之	
10月28日(日)	神戸市立西神戸医療センター			078-997-2200	地域医療課 江良 朝香 総務課 藤本 律子	安藤 俊弘	
11月3日(土)	県立がんセンター			078-929-1151	総務課 小柴・城戸	池垣 淳一 田根 香織	
11月10日(土)	関西労災病院			06-6416-1221	医事課	堀 謙輔 池田 和世	
11月18日(日)	県立西宮病院			0798-34-5151	総務課 清水 健治	福永 睦	
11月18日(日)	JCHO神戸中央病院			078-594-2211	総務企画課 新井 寛人 稲葉 義博	三田 礼子	
11月23日(金)	県立尼崎総合医療センター			06-6480-7000	医事課 増田	平林 正孝	
12月1日(土)	神鋼記念病院			078-261-6711	地域医療連携室 山田	浅石 真実	
12月15日(土)	姫路赤十字病院			079-294-2251	総合相談支援課 井上・中杉	福永 智栄	
12月15日(土)	兵庫医科大学病院			0798-45-6611	管理課 松本	榎田 大輔	

平成31年

1月20日(日)	近畿中央病院			072-781-3712	地域医療係 寺内	合屋 将	
2月2日(土)	西宮市立中央病院						
2月17日(日)	市立伊丹病院			072-777-3773	総務課 田中 久雄	堀木 優志	
2月24日(日)	加古川中央市民病院			079-451-8610	人事課 村尾	西澤 昭彦	

※開催日は、主催者の事情等により変更になる場合があります。

- ※緩和ケア研修会修了者の平成24年度累計 : 416名
- ※緩和ケア研修会修了者の平成25年度累計 : 373名
- ※緩和ケア研修会修了者の平成26年度累計 : 415名
- ※緩和ケア研修会修了者の平成27年度累計 : 688名
- ※緩和ケア研修会修了者の平成28年度累計 : 810名
- ※緩和ケア研修会修了者の平成29年度累計 : 616名
- ※緩和ケア研修会修了者の累計 : 4,643名

(平成30年3月31日時点)

ページの先頭へ戻る

研修会案内ポスター

研修会案内ポスター



クリックするとPDFファイルを表示します。(PDF: 361.0KB)

ページの先頭へ戻る

兵庫県がん診療連携協議会「地域連携」部会関連

項目	内容
平成29年度の活動報告	<ul style="list-style-type: none"> ○ 肺がんのイレッサとタルセバのパスに関しては、審議してきたが現時点で作成困難である。 ○ 大腸癌ESDパスは承認された。その運用につき検討を要する。 ○ 電子化について、審議は進んでいない。検討を留保する。
平成30年度の活動計画及び今後の検討課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○ がんパスの使用状況につき各部会で検討する ○ 大腸癌ESDパスの運用につき検討する。 ○ がん地域連携に関する問題点の抽出

《平成29年度 PDCA サイクル実施計画・管理表》

平成30年 3月 末 現在

部 会 名	P 実 施 計 画				実 施 管 理			
	課題名	現状の問題点	改善のあり方	改善時期 (予定)	D 実行	C 評価	A 改善	
					区分	実施内容	区分	今後の改善内容(計画)
地 域 連 携 部 会	パスの利用率の向上	パスの利用率は徐々に向上しているものの、いまだ十分とは言いがたい。特に県指定拠点病院や準拠点病院での利用率は低く利用率の向上が望まれる。	1 28年度のパスの運用状況について調査を行う。 2 すべての拠点病院での運用を図る。 3 利用率が上がらない施設での、問題点や取り組みについての報告会を開催する。	H30. 3	△	未達成 地域連携パスの利用は施設間差がある	継続 再度パス運用状況を調査 各部会で利用率向上を検討する	
	新規パスの作成	大腸内視鏡治療のパスの運用の検討が必要である。肺がんの術後補助療法のパスの要望があり、現在作成中。今年度中に作成し、HPに登録を目指す。 パスの電子化については、一般化や費用の面で問題点があり今後の検討が必要。	1 大腸がんESDパスの運用を検討する。 2 肺がんのイレッサとタルセバのパスを作成する。 3 電子化については問題点を整理し解決方法を検討する。	H30. 3	△	未達成 肺がん化学療法パス作成は中止した パス電子化は保留とした	継続 大腸がんESDパスの運用を検討	

(注)実施管理・区分欄の記入について

C評価における区分は、達成・概ね達成・未達成 から、A改善における区分は、完了・継続・その他 から、それぞれ1つ選んで記入する。

《平成30年度 PDCA サイクル実施計画・管理表》

平成30年 4月 1日 現在

部 会 名	P 実 施 計 画				実 施 管 理				
	課題名	現状の問題点	改善のあり方	改善時期 (予定)	D 実行	C 評価		A 改善	
					区分	実施内容	区分	今後の改善内容(計画)	
地 域 連 携 部 会	バスの利用率の向上	バスの利用率は未だ十分とい いがたい。県指定拠点病院や 準拠点病院での利用率向上 が望まれる。	<ol style="list-style-type: none"> 29年度のバスの運用状況について調査する。 すべての拠点病院での運用を図る 各部会ごとに、問題点や取り組みを検討する。 	H31.3					
	がんパスの作成と運用	大腸がんESDパスの運用の検 討が必要である。	大腸がんESDパスの運用を検討する。	H31.3					
	がん地域連携の問題点 の抽出と検討	がん地域連携につき、その問	<ol style="list-style-type: none"> がん地域連会につき問題点を抽出する 問題点を共有する 解決可能な問題点につき、各部会で解決策を検討す 	H31.3					

(注)実施管理・区分欄の記入について

C評価における区分は、達成・概ね達成・未達成 から、A改善における区分は、完了・継続・その他 から、それぞれ1つ選んで記入する。